

日本近世近代史研究

選択 2単位

山下 須美礼

1. 授業の概要(ねらい)

本授業は、日本近世・近代史を主とした修士論文作成のための、調査・研究の方法を身につけることを目的とする。受講者それぞれの研究テーマに関連した論文や史料をテキストとして、受講者で読み合わせながら議論・解釈していく。授業の進め方は、人数とテキスト次第で、適宜輪読形式もしくは担当者による報告形式を取る。

2. 授業の到達目標

受講者各自が修士論文作成を目指して、史料の収集・整理・読解・考察を十分に行えるようになること、また先行研究の理解を深めることを目標とする。

3. 成績評価の方法および基準

授業での報告や発言、研究に対する姿勢を総合的に判断する。

4. 教科書・参考文献

5. 準備学修の内容

授業内で提示された次回のテキスト(論文もしくは史料)をよく読み込み、自らの疑問点や論点とすべきところをまとめておくこと。

6. その他履修上の注意事項

日本近世・近代史に関心のある学生の受講が望ましい。

7. 授業内容

- 【第1回】 ガイダンス(授業の進め方・評価の仕方等)・報告順番決定
- 【第2回】 受講者の研究発表Ⅰ(卒論もしくは修論の進捗状況)①
- 【第3回】 受講者の研究発表Ⅰ(卒論もしくは修論の進捗状況)②
- 【第4回】 受講者の研究発表Ⅰ(卒論もしくは修論の進捗状況)③
- 【第5回】 各自の先行研究・史料所在等の確認作業①
- 【第6回】 各自の先行研究・史料所在等の確認作業②
- 【第7回】 受講者の研究に関する先行研究の講読①
- 【第8回】 受講者の研究に関する先行研究の講読②
- 【第9回】 受講者の研究に関する先行研究の講読③
- 【第10回】 受講者の研究に関する史料講読①
- 【第11回】 受講者の研究に関する史料講読②
- 【第12回】 受講者の研究に関する史料講読③
- 【第13回】 受講者の研究発表Ⅱ(研究の進捗状況)①
- 【第14回】 受講者の研究発表Ⅱ(研究の進捗状況)②
- 【第15回】 受講者の研究発表Ⅱ(研究の進捗状況)③